

一般質問 おくの晋治議員(共産)



商店の生業を奪い住民が強く反対する武蔵小山再開発は中止を

問 武蔵小山駅周辺では、駅前の2棟の超高層マンションに続いて、商店街をまたぐ2つの再開発が進んでいる。この再開発が完成すれば、武蔵小山駅周辺から住民が家族で訪れ、買物や食事、おしゃべりを楽しむなどしてなじんできた個性豊かな個人商店が立ち並びまちがさらに消えてしまう。長年の生業を一瞬で奪う再開発は行うべきではないと思うが、いかがか。

答 防災性の向上を図り、にぎわいと回遊性のある複合市街地の形成を目指す、地域主体で検討されてきたまちづくりが早期に実現するよう支援していく考えであり、都市計画手続を中止する考えはない。飛び続ける限り、今も将来も区民

の暮らしを壊し続ける 羽田新ルートは中止を

問 羽田新ルートの本格運用が開始され3月末で2年になる。新ルートが原因でテレビの電波障害が起きているとの相談は何件あったか。令和2年4月の運用開始以降、これまで10件の相談があった。飛行機の騒音のために仕事ができず、移転を考えざるを得なくなるような被害が出ていることを区は把握しているか。

答 騒音に関する94件の声が寄せられており、速やかに区に届け可能な限りの騒音軽減策等を求めてきた。非核平和都市品川宣言をしている品川区の長として、敵基地攻撃能力の保有と9条改憲に反対を

問 憲法9条は「戦争や武力の行使はしない」「戦力は持たない」と定められたもので、極めて重い意味を持つものだ。憲法に例外として自衛隊を書き込めば、敵基地攻撃能力を持てるようになり日本を戦争する国に変える。区長は9条改憲反対の全国署名にサインを。国の安全保障に関することは、国会の場で議論すべき問題であり、区として何らかの態度を表明する考えはない。

一般質問 藤原正則議員(品改)



今後の政策展開と財政について

問 この困難な経済・社会情勢において経済の先行きを見通すことは大変難しいが、区は今後の経済の見通しをどのように捉えているのか。

答 1月以降のオミクロン株の感染拡大による社会経済活動への影響が懸念される。今後も区内経済や財政状況への影響を注視していく。

問 新型コロナウイルスについて

答 目下の注目はワクチン接種と医療崩壊の防止だ。保健所も崩壊してはならない職場だと思いが、保健所のコロナ対策の体制は十分か。

問 待機児童対策について

答 コロナ禍がいつまで続くのかわからないが、今後の保育需要の見通しは。

一般質問 西村直子議員(自民)



家族が健やかに育つ街づくり

問 長引くコロナ禍で子育て世帯、子供たちの暮らし、居場所について区はどのように捉えているか。

答 在宅勤務が増え、親子・夫婦喧嘩が多くなった一方で、父親の家事育児参加が増えたと聞かれる。児童センターの活用にも取り組む。

問 地域猫とモデル地区の取り組み

一般質問 湯澤一貴議員(自民)



情報発信とデジタル化について

問 品川区公式LINEやワクチンパスポートのQRコードを待機所に設置し、登録者促進を図っては。QRコード等を掲載している広報紙などを置くなど、登録していたくよう工夫していく。

問 品川区でも他の自治体に先立ち公民サービスにメタバースの導入を。技術革新の早い分野でもあることから、どのような活用ができるか、研究していく。

問 防災について

答 避難所となる学校に通う6年生以上の児童生徒や教職員の学校避難訓練に避難所訓練でのメニューを。児童生徒や教職員が災害時に行動できる能力の向上に努める。

問 コロナ禍において区民に防災意識を高く持ち続けてもらうため、防

答 ボランティアの確保・育成、活動の支援、区民への啓発など活動のための環境整備について検討しており、段階的に事業の拡充を図っていく。

問 犯罪を未然に防ぐ犯罪機会論を取り入れた防犯対策の強化を

答 大井町の公衆トイレで起きた事件について、今後の対策強化を伺う。危険な場所は犯罪学の視点から見ると、入りやすく見えにくい場所、一方で安全な場所は入りにくく見えやすい場所だということ。このトイレの出入口の6分の5が線路側にあり発見しづらい。対策の検討を。

問 旧姓の通称使用の拡充について

答 旧姓利用の品川区の状況、住民票の旧姓併記の割合、区民への啓発活動などについて伺う。

問 環境について

答 区にゼロカーボンシティ宣言に向けた総合的検討内容は。今後効果が期待される脱炭素や創エネなどの技術革新を的確に把握し国と都と連携しながら目標達成に効果的に結び付ける方向で検討。子どもたちへの環境学習は。

問 教育現場について

答 本格開始する教科担任制の活用は。複数の指導者によるきめ細かい授業を充実し学びの質の向上に尽力。疲労や不安を抱えている教職員のケアが必要では。

問 コロナ不安について

答 品川区のホームページに医療従事者特設ページを開設し、区民からの感謝応援メッセージの掲載を。エッセンシャルワーカーへ感謝を伝える様々な取組について検討。